

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 登別市森林愛護啓発事業補助金
-------------------	-----------------------------

区分	番号	名 称
章	2	自然とともに暮らすまち
節	2	自然を生かした潤いのあるまちづくり
施策	1	人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出
小分類	2	自然環境の保全と回復
主要な施策	6	森林の保全
事務事業番号	003	事務事業コード 22126003 事業開始年度 昭和 4 0 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	森林愛護啓蒙事業補助金
------	------	------------	-------------

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記載してください) 森林の維持及び保護に努め、市の美化並びに保全に寄与することを目的とする。
手段 (事業の内容・活動)	(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください) 林野火災を防ぐため、入山者へのチラシ配布、看板等の設置などの活動を行っている。 平成 2 0 年度 登別市森林愛護組合連合会への補助 チラシ配布枚数 1,000枚 看板設置数 5箇所 平成 2 1 年度 登別市森林愛護組合連合会への補助 チラシ配布枚数 1,000枚 看板設置数 5箇所 平成 2 2 年度 登別市森林愛護組合連合会への補助 チラシ配布枚数 1,000枚 看板設置数 5箇所
成果	(事務事業の実施成果を具体的に記載してください) 市民に森林の役割や大切さなど啓蒙活動を行うことで、森林愛護意識の醸成につながっている。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください) 登別市森林愛護組合連合会規約

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	チラシ配布数	枚	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
			実績値	1,000	/	/	/	/
	看板設置数	箇所	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	5	/	/	/	/

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円	150	150	77	77	77	231
	一般財源	名称	千円	100	100	100	100	100	300
合 計				250	250	177	177	177	531
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	100	102			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		100	102			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 登別市森林愛護組合が行っている林野火災防止や山菜採り等の遭難防止の活動は重要であり、市の支援は妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 林野火災の発生は減少傾向にあり、成果が出ていると考えている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 組合員の実働部隊を増やし活動していく。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 毎年予算の見直しをしており、これ以上予算減になれば事業の活動が難しくなる。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	登別市森林愛護組合が行っている林野火災防止や山菜採り等の遭難防止に関する活動は、市の森林、また、市民の生命や財産を護るため必要な活動であることから、事業を維持することとする。
-----------	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）